

事業所名	グループホーム第二朋寿
日付	2008/10/30
評価機関名	特定非営利活動法人 高齢者・障害者生活支援センター
	評価調査員 介護支援専門員 認知症ケア専門士 介護支援専門員 介護福祉士
自主評価結果を見る	リンク
評価項目の内容を見る	リンク
事業者のコメントを見る (改善状況のコメントがあります！)※	

1. 評価結果の概要

<p>講評</p> <p>全体を通して（特に良いと思われる点など）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常にグループホームの理念を追及し、年度方針を掲げて前向きに取り組んでいる。全職員が外部研修を受けられるような勤務の工夫や書式を改善して個別記録の充実を図るなどケアサービスの質の向上に努めている。 ・個人の自由を尊重しユニットごとの特性を活かしながら、心身等の状況に応じた日常生活と家庭的な支援に努め、残存機能の低下防止と自立の継続に取り組んでいる。 ・運営推進会議を活かした取り組みを継続しながら、より地域に密着した家族参加型の開かれたホームへ前向きに取り組んでいる。
<p>特に改善の余地があると思われる点</p> <p>特に改善はありません。</p>

2. 評価結果（詳細）

I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有	○	
記述項目	<p>グループホームとしてめざしているものは何か</p> <p>理念 「私たちは、出会いを大切に、笑顔あふれるホームづくりをめざし、地域社会に奉仕します」</p> <p>年度方針として「私達は、利用者満足度を高め、感動を超越した介護に日々専念します」を掲げ、より良い人間関係のもとでその人らしい日常生活を支援し、家庭的な雰囲気と地域に開かれたグループホームを目指している。</p>		

II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り	○	
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり	○	
4	建物の外回りや空間の活用	○	
5	場所間違い等の防止策	○	
記述項目	<p>入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か</p> <p>共同生活の中で入居者や職員みんなと過ごす生活と馴染みの品々がある居室での生活で、自由に自分らしく暮らせる支援に取り組んでいる。</p>		

III ケアサービス（つづき）

番号	項目	できている	要改善
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮	○	
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援	○	
20	プライドを大切にされた整容の支援	○	
21	安眠の支援	○	
22	金銭管理と買い物物の支援	○	
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保	○	
24	身体機能の維持	○	
25	トラブルへの対応	○	
26	口腔内の清潔保持	○	
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応	○	
28	服薬の支援	○	
29	ホームに閉じこもらない生活の支援	○	
30	家族の訪問支援	○	
記述項目	<p>一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か</p> <p>日常生活動作の自立と継続・生活歴を把握した支援に努めている。針仕事の出来る人と布巾・雑巾作り、筆の達者な人には毎日のメニューを、農作業の経験者や花づくりの上手な人には野菜作りや花作りを、また掃除や片づけ等々、入居者と職員が一緒にしながら自信と張りのある生活が送れるよう取り組んでいる。日常の声かけ・誘導・居室への出入りなどプライバシーの尊重と保護にも努めている。</p>		

III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映	○	
7	個別の記録	○	
8	確実な申し送り・情報伝達	○	
9	チームケアのための会議	○	
10	入居者一人ひとりの尊重	○	
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ	○	
12	入居者のペースの尊重	○	
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援	○	
14	一人ですることへの配慮	○	
15	入居者一人ひとりにあわせた調理方法・盛り付けの工夫	○	
16	食事を楽しむことのできる支援	○	
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援	○	

IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映	○	
32	災害対策	○	
33	家族の意見や要望を引き出す働きかけ	○	
34	家族への日常の様子に関する情報提供	○	
35	運営推進会議を活かした取組	○	
36	地域との連携と交流促進	○	
37	ホーム機能の地域への還元	○	
記述項目	<p>サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か</p> <p>外部研修への積極的な参加と内部研修によるサービスの質の向上に努めている。問題発生時には全体の問題として捉え連携を取って適切な対処と予防に努めている。改善点など前向きに検討して迅速な解決への取り組みがなされている。</p>		